

# イベントフォト

10/28 水

花いっぱい運動

パンジーをハート型に植えました ❤



前夜の雨もあがり爽やかな秋晴れの下、多数の学生、教職員、地域の方々の参加を得て、賑やかに花植えを行いました。花壇が花いっぱい! とても明るくなり、天気のよい日には花壇のベンチでランチを取る学生の姿も見られることでしょう。

11/1 日 工学部オープンキャンパス・工学部祭

オープンキャンパスと工学部祭の様子



今年は天候にも恵まれ、多くのお客様にご来場いただき、来場者数はおよそ 650 人となりました。特別講演会、研究室紹介、電気自動車の展示、入試相談などの他、○× クイズやライブなども行われ、大いに賑わいました。

11/12 木 アドバンスト・セミナー

講師：柳 哲雄 氏（九州大学名誉教授）



テーマは「里海としての瀬戸内海」。健全な里海の保全・創出には、森・川・里・海の様々な場所において、人々が積極的に連携・協働して、継続的に里海づくりに取り組んでいく必要があることなどの説明がありました。

10/29 木 ハロウィン ランチパーティー

学生スタッフと先生方で記念撮影



English Cafe で、ハロウィンランチパーティーが行われました。学生スタッフにより計画された、ハロウィンにまつわるクイズやbingoゲームで盛り上がりました。参加者全員にお菓子も配られ、とても楽しいランチタイムを過ごしました。

11/3 火 農学部オープンキャンパス・収穫祭

オープンキャンパスと収穫祭の様子



晴天にも恵まれ、約 1500 人が来場されました。来場者からは、「趣向を凝らした研究室紹介や体験実習が楽しかった」「附属農場の生産物販売を待っていた」「お国自慢の料理を楽しんでいた」など、多くの満足する声を聞くことが出来ました。

11/19 木 アドバンスト・セミナー

講師：石橋 良啓 氏（国土交通省四国地方整備局長）



テーマは「四国の防災・減災への取組と社会資本整備の維持管理」。東日本大地震を契機として、巨大地震に備えるための防災・減災、老朽化対策などの社会資本整備に取り組んでいることの説明がされました。

# 学生 VOICE

## かがわぬいぐるみ病院プロジェクト

医学部4年 田畠 諒さん

「かがわぬいぐるみ病院」は、医学部生 29 名の学生団体で、5 歳前後の子どもたちを対象に医療に対する恐怖心や不安を取り除き、積極的に治療、予防に取り組む気持ちを持ってもらうことを目的に活動を行っています。子どもが集まる場で、お医者さん体験や紙芝居などをしています。お医者さん体験の活動では、子どもを医師役、ぬいぐるみを患者役として少しリアルなお医者さんごっこをします。白衣を身にまとったチビッ子ドクターは、本物の聴診器や注射器を使ってぬいぐるみの診察やお薬を出します。そのなかで「どうして風邪をひくのか」などを考えてもらい、病気の予防につながる手洗いうがいの実施を約束してもらいます。私たちはこの活動を通して、子どもたちを起点に家族や地域に健康づくりの輪が広がるようこれからも楽しみながら活動を続けていきます。



お医者さんごっこ（お薬）



メンバー集合～★

医学部4年 高畠 唯さん

私たちかがわぬいぐるみ病院は、今秋「香川大学医学部祭」と「獅子たちの里三木まんで顛。」に参加させていただきました。「香川大学医学部祭」では日曜日のみの実施であったにも関わらず、39人の子どもたちにお医者さんの体験をしてもらいました。事前に宣伝していたこともあってか、お医者さん体験がしたいという理由で医学部祭に来られた方もたくさんいて、子供たちの積極的な様子に感心しつつ、とても楽しく実施ができたと思います。「獅子たちの里三木まんで顛。」では38人の子どもたちにお医者さん体験をしてもらいました。子どもたちは普段触れないような聴診器や注射器に興味津々といった様子で、楽しく体験をしてくれました。また、小ホールで行われた健康クイズの紙芝居にも、子どもたちが積極的に参加してくれ、ご家族も含む多くの方々に健康について考えるきっかけを持つてもらうことができました。



イオンモール高松で行われた香川大学医学部祭 PR.イベントの様子

お医者さんごっこ（注射器）

学生 VOICE は、「香川大学メールマガジン」にも掲載しています。

メールマガジンでは、他にも大学の最新ニュース、イベントのご案内など、大学の情報を月に1回お届けしています！

11月の「カダイ・ラボ」は工学部の益田先生にご執筆いただきました。

先生のプロフィールも掲載中です。  
バックナンバーの閲覧、登録はこちら ➤

